2014 年度 小委員会活動成果報告

(20 年 月 日作成)

		\	<u> 20 + A</u>	口 TF /火/
小委員会名	企画戦略小委員会		主 査 名:有賀 就任年月:2014 ^纽	隆 F 4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会		委員長名 :有賀 主 査 名:有賀	
設置期間	2013年 4月 ~ 2017年 3月			
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	 ・都市計画・まちづくり分野における新規研究テーマの戦略的な開拓、社会ニーズに応答する学術活動の支援と活性化、および関連委員会等との連携研究の企画・支援 ・日本建築学会都市計画委員会および関連委員会における研究成果の体系化、専門実務分野・地域社会・海外との情報交流と研究成果の公開、および出版・講習会開催を通した普及活動 ・都市計画委員会ホームページの運営・管理と委員会活動・成果の情報公開と広報活動、および建築学会支部都市計画委員会、まちづくり建築支援会議ほか関連諸団体との情報共有システムの開発 ・都市計画委員会所属の各小委員会およびワーキンググループにおける研究活動成果の体系化、および、出版物刊行、講習会・シンポジウム開催を通じた活動の普及促進 			
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無:無主査:有賀 隆(早稲田大学)幹事:内田奈芳美(埼玉大学)、姥浦道生(東北大学)、岡本 肇(中部大学)、坂井 文(北海道大学)野原 卓(横浜国立大学)、委員:鵤 心治(山口大学)、遠藤 新(工学院大学)、川原 晋(首都大学東京) 浅野純一郎(豊橋技術科学大学)益尾孝祐(アルセッド建築研究所)			
設置 WG (WG 名:目的)	出版企画 WG 研究協議会企画運営 WG 高齢化・人口減少に直面する市民社会時代の都市計画とその社会制度WG 空地デザイン WG 東日本大震災合同調査報告書・都市計画委員会担当巻編集WG			
2014 年度予算	358,000 円	ホームページ公開の有無:無 委員会 HP アドレス:		

項目	自己評価
委員会開催数	2回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催 し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	・研究協議会 「地域ガバナンスと都市デザインマネジメント~次世代のインセンティブ~」
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	

目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 大会研究協議会及び資料集作成頒布を通じた、都市計画委員会における新規研究テーマの提示、議論、及び新たな展開の萌芽構築に向けては、概ね達成できた。 2. また、次年度以降、都市計画委員会で大きなテーマとして検討すべき新たな研究テーマの発掘・構築に関しても、議論を始めることができた。 3. 活動の普及という観点からは、出版活動等については、やや進捗が遅れており、課題が残る。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 大会研究協議会を一つのタイミングとしながら、進めてゆく場合、年度をまたぐ活動となるため、年度ごとの組織編成ではタイミングを逸することがある。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。